



WEEKLY REPORT

2018.2.9 NO.2446

八幡西ロータリークラブ



ROTARY: MAKING
A DIFFERENCE

ロータリー:
変化をもたらす

2017~2018年度
会長 吉田総次郎
副会長 岩崎 員久
幹事 富田 稔

《会報委員会》

松尾 和典 大坪 隆 赤田 隆一
有松 稔晃 櫻井 久紀 中村 克己
榑野 晴司

RID2700地区安増惇夫ガバナーメッセージ
『拡がりは変化をもたらします』

3つの拡がり

①会員の拡がり ②奉仕の拡がり ③対外広報の拡がり

例会場・事務局 北九州市八幡東区西本町1-1-1千草ホテル
TEL093-681-0694 FAX093-681-0984
例会日: 毎週金曜日 12:30~13:30

次回例会のおしらせ(2月17日・土曜日) 2017~2018年度 第3GI・M開催
(於)黒崎ひびしんホール (2月16日(金)の例会はI・MIに変更)

【本日の例会】 2018年2月9日(金)

1. ロータリーソング “そでれこそロータリー”
2. 来客紹介
3. 出席状況の報告
4. 祝誕生 江崎嘉春君 S38年2月5日
廣田 豊君 S47年2月5日
舟木義治君 S14年2月7日
5. 会長の時間
6. 各委員会報告
7. ニコニコボックスの報告
8. 幹事報告
9. クラブフォーラム (第3GI・M 最終打ち合わせ)
I・M 実行委員会担当

【前例会の記録】 2月2日(金)

例会食事カロリー	1,050 Kcal
出席報告	
会員数	51名
当日の出席者	40名
ゲスト数	1名
ビジター数	1名
会員出席率	80.00%
1月19日の修正出席率	84.31%

ビジター: 北川正勝君(浮羽RC)

【会長の時間】 吉田 総次郎 君

まずは、ビジターの北川君(浮羽RC)へバナーを贈呈したいと思います。

伊豆先生と榑野さんが、春の旅行の企画を立てているようです。楽しみにしています。

今週はうれしいことがありました。昨年退会された荒井さんから電話を頂き、今期のゴルフ会(取りきり戦)の会長杯の副賞として予定しているカバンが完成しましたとのことで、本日ここに披露させていただきます。このカバンとポーチのセットです。世界に一つしかない手作りのものです。荒井さんには、是非とも当クラブに戻ってきて頂きたいと思っています。今期も残り5ヶ月ほどですが、新しい仲間になる候補者がいましたら、お声掛けをしてください。

《ビジター 北川 正勝君》

貴クラブの櫻井君と同じ誕生日で、一昨日で66才になりました。バナーを頂きありがとうございました。

【幹事報告】 幹事 富田 稔 君

本日例会終了後「2月度定例理事会」を開催します。理事各位は宜しく願います。

2)例会臨時変更のお知らせ

★小倉西RC

- ①2月22日(木)の例会は ↓
20日(火)12:30~リーガロイヤルホテル小倉
- ②3月1日(木)の例会は ↓
3日(土)13:00~リーガロイヤルホテル小倉

【誕生祝】

岩崎 員久 君(昭和33年1月24日生まれ)
60才になりました。還暦のお祝いで、孫も一緒に家族で武雄温泉に行き、楽しい時間を過ごしました。孫からはお菓子のプレゼントと一緒に、風邪ももらってしまい、先週の土曜日は第4グループのIMIにひどい状態で講師として参加してきました。今年はクラブの会長と、地区の財団委員長の二足の草鞋を履いてのロータリー活動になりますが、頑張ります。



櫻井 久紀 君(昭和44年1月31日生まれ)
49才になりました。誕生日は、家族と友人の家族と一緒に10数名でお祝いをしてもらいました。昨年の誕生日以降、タバコをやめました。やめても体にいいという実感を持ってません。この一年間、50肩になったり、健康診断の数値も悪くなったりで、これからは健康管理に気をつけていきたいと思っています。

【2017～2018 2月度定例理事会】議事録

開催日 平成30年2月2日(金)
13:30～ 千草ホテル

理事 吉田総次郎、岩崎員久、江戸達也、小嶋一碩、
岸野 玲、舟木和博、緒方忠、谷良樹、浜崎靖、
大林清幸、三島靖男、神尾康生、金久保 和、
富田稔 (議事録記録者:有松稔晃)

〈議案〉

- 1)3月度例会プログラムについて
2日「卓話の予定」
9日「卓話の予定」
16日「題未定」第3G ガバナー補佐
稲富靖彦 君
23日 第3回、I・D・M の報告
30日 休会 No.4

〈承認〉

- 2)2018～2019年度、国際ロータリー第2700地区「国際青少年交換委員会 委員」の推薦依頼が岡野GEよりありました。

〈三島靖男 君 推薦し承認〉

【同好会報告】旅行同好会 榎野 晴司 君

4月に京都・奈良の旅行を伊豆先生と企画しています。皆様、ぜひご参加下さい。

日程 平成30年4月10日(火)～11日(水)(1泊2日)
予算 125,000円(予定)
最小催行人数 16名
申し込み締め切り 3月9日(金)

【その他の報告】

中村 克己 君

先週の卓話の中で、今年の北九州オープンゴルフーナメントに宮里優作さんが出場しますとお伝えしていましたが、宮里さんは、今年マスターズの出場するため、このトーナメントは欠場となりましたので、訂正いたします。

富田 稔 君

八幡法人会の「新春講演と落語会」の案内のチラシをお配りしていますので、お時間がある方はぜひご参加下さい。

【本日の卓話】

「到津の森公園について」 永吉 大祐 君

到津の森ちからの会(以下、ちからの会という)は、到津の森公園の健全な経営の推進の支援を目的として設立されました。また、ちからの会は、市民の憩いの場として到津の森公園の必要性を社会に訴え、市民全体の総意として到津の森公園の存続を力強く働きかけたという歴史があります。

そのとき市民を動かしたのは、動物を身近に感じられる貴重な場を、私たちが体験した幼いころの共通の「思い出」を通して、未来の子どもたちに残していきたいという想いでした。



今後、到津の森公園が末永く存続するためには、財政基盤の確立が不可欠です。入園者も動物サポーターも年々減少傾向にある現状において、今まで以上に支援の必要性を市民に訴え、入園者と動物サポーターを増やす運動を継続していく必要があります。

市民に自発的な支援を行ってもらうためには、まずは市民一人ひとりに到津の森公園の魅力を再認識してもらうことが必要です。2019年にはサリーとランが来園して40周年を迎えます。2018年より市民に周知し、市民とともに40周年を祝う機運を高める必要があります。

また、「市民の公園」でもある到津の森公園が、今後さらなる魅力的な施設になるためには、利用者である市民の声を到津の森公園に反映させる必要があります。今現在、到津の森公園運営においては、利用者の意見を聞く場が来場者へのアンケートしかないのが現状で、それは今後の運営にとって課題です。この課題を解消するために、到津の森公園を支援するちからの会こそが、市民と到津の森公園との懸け橋となって、市民の声を集約して検証し、到津の森公園が市民にとって、より魅力のある施設となるよう市民の声を届けていかなければなりません。

【ニコニコボックス】

・家内の手術がうまくいきまして喜んでいらっしゃるようです。当ホテルに宿泊していただき、本日参加させていただきます。
北川正勝君(浮羽ロータリークラブ)

・永吉君、卓話頑張ってください。
緒方、神尾(康)、河島、貞方、伊豆、岸野、江戸、井上、浜崎、高橋、柿本、江崎、谷、是此田、吉田、藤村の諸君

・正木さん、ハーモニカの演奏頑張ってください。
荒井俊勝氏(元会員)、赤田の諸君

・50周年記念誌をお贈りした先輩諸氏からお礼の手紙、葉書が届いています。村上、安武、斎藤各氏先輩、ありがとうございます。内容は、後日週報に掲載させていただきます。

正木君

・おそらく15分程度の拙い卓話になるかと思いますが、温かい心でお聞きください。

永吉君

・誕生自祝

櫻井、岩崎の諸君

・早退のお詫び

安東、波多野の諸君